

学 科	服飾美術専攻	担 当 教 員	上村 晴彦 (実務経験あり)		
授 業 科 目	ライフプロダクト論		科目区分	専門科目	2 単 位
必修・選択	選択	授業形態	講義	開 講 時 期	1, 2 年次・前期 (隔年)
授業の主題 目 標	<p>身近にあるものごとを観察し、デザインの理解を深める。 知覚や運動からアプローチして、デザインに埋め込まれているものを考察する。また、児島地域の場所や風景を中心に、具体的な事例を考察する。 生活の中にあるもののデザインと理論との関わりについて知ると同時に冊子にまとめる。</p>				
授業の内容 進 め 方	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 身近にあるデザインされたものごとについて 2. アフォーダンスについて 概要 3. アフォーダンスについて 知覚について 4. アフォーダンスについて デザインの視点から 5. アフォーダンスについて 風景という視点から 6. 環境と身体からデザインされている 1 毎日の行為からの考察 7. 環境と身体からデザインされている 2 道具的なものについての考察 8. 環境と身体からデザインされている 3 地面, 林と森, 建物を考察する。 9. 環境と身体からデザインされている 4 街を考察する。 10. 環境と身体からデザインされている 5 使われながらデザインされ続けることについて 11. 遠景と近景を観察する 12. 関係性をデザインすることについての考察 13. 発表, ディスカッション デザインについて 14. 発表, ディスカッション 児島の風景について 15. 「児島の風景」(冊子) 制作 <p>定期試験は実施しない</p>				
実務経験を 活かす内容	デザインの実務経験を活かし、デザインに関わる理論と実践による教育を行う。				
テ キ ス ト 教 材	<p>参考資料 『アフォーダンス入門』佐々木正人 (講談社学術文庫) 『レイアウトの法則』佐々木正人 (春秋社)</p>				
準備学習の 具体的内容	課題に必要な調査と収集を行うこと。				
評価の方法 基 準	プレゼンテーション (60%) 課題 (40%)				
履 修 上 の 注 意	なし				